



RUN FOR THE FUN AND FUN!!

高知けいば ニュースリリース

令和6年2月18日

土佐有楽特別 無傷の4連勝で準重賞制覇

2月18日(日)[第16回高知競馬第4日]は、準重賞競走「土佐有楽特別」(3歳高知デビュー馬、1,400m)を実施しました。優勝は、シンメデージー(吉原寛人騎手)。3歳高知生え抜き馬に新たなスターの誕生を感じさせる勝利でした。

レースは、バウンティキャット(宮川実騎手)を先頭に、シンメデージー、テイクノート(畑中信司騎手)が続く、縦長の展開となりました。向こう正面、先頭のバウンティキャットに、徐々に差を詰めていくシンメデージー。直線にはいると、後続を突きはなし、2着ホーリーバローズ(中島龍也騎手)に5馬身差をつける手応え十分の勝利となりました。

優勝馬

シンメデージー号 (牡3・鹿毛) 打越勇児きゅう舎
父 コパノリッキー
母 イズミコマンダー(母の父 コマンダーインチーフ)
馬主 楠 昌史
生産者 タガミファーム

吉原寛人騎手コメント

「今回は、調教からさせてもらって、馬とのコンタクトも取れていました。その分スタートも決められたし、レース内容としても最高のパフォーマンスが出来ました。(この馬にとって)次の重賞が目標なので、ここをしっかりと勝てたことが嬉しい。(シンメデージーのセールスポイントは)エンジンかかってからの息のながい脚ですね。負けなしの4連勝で、まだ底を見せてない。これから先は相手も強くなってきますが、盛り上げていきたいです。」

☆レース結果

https://www.keiba.go.jp/KeibaWeb/TodayRaceInfo/RaceMarkTable?k_raceDate=2024/02/18&k_raceNo=5&k_babaCode=31



この件に関するお問い合わせ先
高知県競馬組合 広報班
メール: pr@keiba.or.jp
電話: 088-841-5123 FAX: 088-841-5130

